十一月二十九日　夕刊

平町との合併で 今日平窪の村會

大勢には既に異議なき模様 各區民に諮つて再會議

石城郡平窪村に於て平町の市制施行による合併交渉に對し好感を以て迎へつゝあることは既報したが同村では今二十九日午前九時村會を招集して青年學校の新令による設置に關するもの及び特別戸數割隨時賦課を附議の後愈よ理事者より本案として提出された平町との合併に關して協議するところあつたが大勢は既に合併に異議なきを示し而して之れを承諾するには平町が其の例を各地に視察せるものに同じく合併される例の立場として其の例を見學するの必要あり旁々各區にも之れを諮り將來に遺憾なきを期すべく再應の會同に議を練ることに決した模樣であるが商業學校の新築に商友會が猛運動を開始されてゐる折柄出來るならば同校の新築位置を自村に望みたいものであるとの意向もあつたものゝ如くである

平商業校改築に 商友會の猛運動

昨夜マルトモに幹部會を開き 實行委員七名を擧げる

平商業學校同窓生より商友會に於て母校の腐朽頽廢に對し町當局が縣營繕課の技師により補強工事の設計を請ひ明年度豫算に約三千圓を計上せんとなし居るを寧ろ此の際改築に如かざるを限べ之れが實現に猛運動中であることは既報の如くであるが青沼町長に次第を陳情の後町議及び町内有志者へも希望達成の諒解を求めてゐる同會では昨二十八日午後六時からマルトモ樓上に幹事及び商議員會を開催し東京支部からも支部長代理として幹事長鈴木壽雄氏出席その他四十五名の會同を以て協議を遂げ會長室橋光氏の指名により左記實行委員を上げ改築豫算を明年度に立てられる樣極力促進動をなすことになつた

實行委員　比佐三郎　管本利雄　鈴木武雄　宮川三郎　木田謙二　金子浩三　牛久英（以上七名）

校長を救護員に

石城郡湯本小學校長篠原保治氏及び同町入山小學校長岩堀宅治氏は此の程少年救護委員を任命さる

來月三日頃 町會招集

本年内に於て尚ほ一回の町會か

平町では來十二月三日頃町會招集の模樣であるが今回の提案は字大町中野勇吉氏の特別戸數割に對する異議申立及び寄附採納、區長及び區長代理の推薦、隨時賦課に關する諸件らしく本年の最終町會かと見られてゐるが年内に於ける處理案はまだ殘つてゐるので十二月中に尚ほ一回の町會招集を要するであらうと

農業倉庫に取つて 米の再檢査は迷惑

石城は特例を施かなければ 殊に消費地として致命的

石城産業郡部會主催の農業倉庫經營關係の協議會は昨報の如く廿八日平町マルトモ樓上に開催された結果は米檢査の改正規程は毎年收獲期からの檢査米に對し五月以降のものに三十日を經過する毎の再檢査を行はねばならぬ事は倉庫側の取扱に支障多く同郡は他郡の如く同業組合經營の檢査と異なるに消費地としての取引に斯の如き煩を施かれ且つ其の結果として格下げ等のある場合は生産當業者は寧ろザラ（無檢査）取引に移るに相違なく斯ては漸く今日の成績を見るに至つた檢査米の聲價を破壞されるもので特に石城郡に取つて遺憾が多く産米檢査を强制的にするか或は同郡に限り特例を設けられるに非ざれば俵米共販の如き全然行ひ難きに至るであらうと云ふ理由を以て少なくとも寒挽米だけなり再檢査を行はざることにして欲しいと青沼郡産部會長、諸橋郡農會長外郡内農倉關係一同近く出福知事に次第を陳情するとゝ

平驛今月の貨物成績 發着共に意外の增加

此分なら暮は格段の輻輳か 前月より一九一三圓增收

平驛今十一月の貨物動態は昨年同期に比して上旬以來一般的に輻輳を呈してゐる此の活況には未だ暮向きのものとして特に目に立つ荷物もなく唯特殊貨物に於て磐城平發電所が中央土木の請負ひを以て第二發電所工事中にある鐵製品及び機械類の發着がある位のもので前年同期との比較を上ぐれば

發送上旬二六八一（二〇四三）中旬二〇〇七（二一一〇五）下旬見込二二七六（一九四一）計六九六四（六〇八九）

到着上旬五一六五（四六九九）中旬五九二六（四四〇六）下旬見込五三四二（四六三九）計一六六三三（一二七四四）

收入上旬三八四〇（三〇八五）中旬三六九〇（三二六七）下旬見込一一二六六（九三五三）以上發着數量噸單位收入圓單位、讀孤内は前年同期

で下旬の取扱見込み高を輕く見る數字に於て發送二千八百七十五噸、到着二千八百八十九噸、收入一千九百十三圓を增加する譯であるが發着共に賑々しい現在の模樣では十二月成績は格段の增收かとホクゝされてゐる

四倉の埋立護岸工事完成

石城郡四倉町々營で施行中であつた同町堺川口海岸埋立八千圓並に同護岸三千四百圓の工事は此の程完成今二十九日小林平土木所長の出來方檢査があつた

健週の無料診療に 處方調劑一日十錢

昨夜平藥劑師會で申合せ

平町藥劑師會では健康週間に關する打合せの爲め去る二十七日福島市に開かれた藥劑會に出席せる山野邊東次郎氏の報告と健週期間の實行事項につき昨二十八日午後七時から同町マルトモ樓上に協議會を開催したが平町では縣聯の同會に於て打合せられたものに同じく飲料水の檢査その他當業に應はしい數項を行ふ外來月一日午前九時から午後三時まで平署會議室に設置される縣巡回診療班の健康相談無料診療と共に同所から出たる處方箋の調劑を各藥局一日十錢主義を實行すると

洋食屋聯合の 役員決定

理事五名は未定

石城西洋料理聯合會は昨報の如く昨二十八日平町マルトモに發會式を擧げ各案像定の進捗を以て役員選擧の結果は會長に推したる柴田平署長の承諾も得て副會長に平町福壽軒主金子福藏氏會計にマルトモ食堂主牛谷壽長兩氏を決し尚ほ左記カ支部々長に据える理事五名の選任を後日に延べて午後三時發會祝賀に移り柴田署長から承諾の挨拶を兼ねて當業への注意があり宴を開いて同七時頃散會した

各支部内郷、湯本、小名濱平、江名（豐間、中の作を含む）

前借四百五十圓を踏倒女給逃走

横濱市神奈川區淺間町社宮司五二三飲食店大黑屋事奥村市太郎方女給熊本縣天草郡島子村の島子生れ松下フェノ（一八）は去る七月三十一日前借四百五十圓で同家に住み込み去る二十六日午後二時頃家人の不在を見て主家所有の人絹帶價六圓を携帶逃走したが石城地方に落のび元の勤めをしてゐる模樣があるので今二十九日奥村から平署に捜索方を願出た

中堅講現地講習

石城郡農會の中堅農民講習生は去る二十六日磐崎村に現地講習をなし蒟蒻栽培について大平義平氏、緬羊飼養に就て矢内榮太郎氏の講演を受けた後兩業の實況を見學した

東京生れの女給 逃げた日に攫る

平町三丁目裏カフェー花月事久田かつ方女給東京市牛込區河田町植田まさ（一七）假名は去る二十六日前借七十圓で同家に抱えられ何氣なく働いてゐたが昨二十八日未明家人の熟睡を見て箪笥の中から同僚女給の現金十圓位在中の巾口及び主家の手提金庫を窃取逃走した、届出と同時に平署では前記の東京市に立廻るものと手配方を託し河田町一一芦田正男方へ訪ねたところを牛込早稲田署の手に捕へられ平署から大谷刑事引取りに向つた

洋服は高島屋
高島屋洋服店
平二三六六

スペシアル・ルームは特別な部屋また室の意洋食屋などへ家族携行の場合それがあれば利用される室だ、スペシアル・セールスは矢張特別なそれであるから其の意味の大賣出を云

韓相哲氏の 東亞民族覺醒の時機

韓相哲氏は亞細亞民族の大同團結に全内地を遊説中である東亞聯盟の常務理事幹事長、今井片倉社長が同聯盟を熱誠援助されてゐる緣故から去廿七日平町片倉製糸を訪ひ工場員の爲め講演された本稿は東亞の大同團結に同氏に叫ばれる一端

世界は全人類の爲めに與へられたるもの、惠まれたるものである、此の意味に於て、世界は全人類のもの、全人類の共有であらねばならぬ。一國一地方人の世界ではない、有色人種だけの世界でもない白色人種だけの世界では勿論ない、彼等歐州人の唱へた自由主義所謂經濟的自由主義は實に彼等自身のみを擁護する利己主義であつた。彼等は在らゆる發明を横領して之れを私用專有し、現に全世界に全盛を謳はれつゝある近世的資本主義、換言せば貪慾他くなき私利私慾主義を獲得するに至つた。

彼等の金科玉條とする資本主義即ち私利私慾主義は、彼等の領域たる歐州内に於ける掠奪と搾取とを以て滿足せず遂に其の毒牙を東亞の天地に向けて來た。時しも深き眠りを貪りつゝありし東亞は、彼等が毒牙を磨き、彼等が私慾を充し、彼等の掠奪暴行を壇にすべく又となき好機會であつた。

死の國、墓場の國の東亞、衰亡の民、無知の民の東亞人は彼等の意のまゝに搔き廻され蹂躙され、欺かれ搾ぼられ飢えさせられて又如何ともすることが出來なかつたのである。而かも彼等の爲めに蹂躙され又されつゝあるものに土耳其及び土耳其人あり、印度及び印度人があり、支那と支那人又動もすれば彼等の爲に搾取され强ちである。名は土耳其であり印度であり支那ではあるが、何れも吾人の同胞有色人種である。

農村に於ける 搾油副業

（1）　縣農試加藤生

菜種、胡麻、豆類、荏等は油料用種實で之れ等を搾れば簡單に脂肪を採ることが出來る、其の油は食料、塗料、石鹸などに利用せられ其の粕は肥料及び飼料となる特に菜種の搾粕は煙草の肥料として最も効果がある、從つて油粕を廉く得んがために搾油を始める地方もあり搾油副業に於ては油粕は大抵純益となるものである、共同經營すれば自家用とするのみならず油及び粕を金錢に代へる事も出來る、

製油の要領は先づ原料種實に含まれたる塵埃等を除去精撰して色合及び香味をよくするため炒焙つて水分を除去する、次に之れを壓碎し蒸氣にて蒸し壓搾機にて強壓し先づ一番搾り油を採り粕は大割したる後これを紛末となし蒸して再び壓搾し二番搾り油を採る、菜種ならば二番搾りの粕は肥料とするも胡麻などは四番搾りまでする、

製油歩止まりは原料種實量と其れより製産せる油量との割合を云ふのであるが容量及び重量で表示されてゐる、製油歩止まりは作油の種類により尚はまた用途の目的により異なるものであり菜種の如きは一番搾りに於ける歩止まりは全歩止まりの八割乃至八割五分で二番搾りに全歩止まりの一割五分乃至二割が普通である、製油の目的で最近菜種の栽培が非常に普及して來たが菜種の製油全歩止りは從來の搾油法に於ては容量にて二割二分内外なりしも強壓を加へたる場合は二割五分内外である、

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は　三二屋　平町田町

正確なる体温計 寒暖計（各種）
計量器指定販賣
平町五丁目角　山野邊藥局

平町紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番

産婦人科院　外科　醫學博士　長　木村寅次郎
醫學博士　内科　木宗八
入院隨意　病室完備　平町新川町九一　木村病院　電話一六四番

開院
醫學博士　五十嵐雄二　産婦人科　醫院　五十嵐
入院需應　平町新川町一七　電話三七〇番

便利で經濟な　日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑に裁縫や編物を御教授致します
平町字田町十八番地（西村屋横町）　日下家政婦會　會長　日下すい子　電話（呼）一八九番

新案特許
防寒眞綿入肌着
柔軟にしてお召し心地よく輕くて暖かく眞に理想的お肌着
シヤツ　¥5,00　5,50
チヨツキ　¥3,50　4,50
ペツチ　¥3,80
お洗濯は手輕に出來ます。
ツルヤ
平四　電話一四〇番

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町　高久病院　電話五一三番
院長　醫學士　高久忠

耳鼻咽喉科專門
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）藤田女學校前
入院應需　鈴木醫院

（磐城共濟病院）　福島縣平町電六四一
内科　院長　醫學博士　石山謙郎（電話六四一番）
小兒科　部長　手醫學士　岩佐藤尚輔
産婦人科　部長　醫學士　黑澤廣
外科耳鼻咽喉科　部長　醫學士　大町久藏（電話二七二番）
皮膚泌尿器病科花柳病科　部長　醫學士　前澤正
X線療法科　醫學博士　石山謙彪
藥局　藥劑師　吉本孝平
事務長　鈴木寶雄
（毎日午前八時より午後十時迄診療）
◎…病室完備　…入院隨意…◎

親切迅速安全第一
毎度御引立を蒙り御厚情深謝致します、今回當店に於て貨物自動車部を新設し金成自動車部を專屬として三十五年式新車を以て貨物一般の運輸に從事致しましたから倍舊の御用命と御利用の程を偏へに御願上ます、
鐵道、貨物一般
小口取扱　清宮運送店
貨物自動車運輸　電話二六七番
自動車の御用は…電話二六七番へ願ひます
金成自動車部

石炭　コークス　豆炭
平町郵便局通り　水野石炭店　電話二九九番

入院應需
明雲堂眼科醫院
小林醫師
自然の使あり
新時代の要求
附屬事業に等外看護婦部を設いたし皆樣の御用向ハ身元確實なる婦人を派出致します
平町南町　平看護婦會　會長　清野キヨ　電三〇七
經濟的な御便宜ご用命をお願致升
御手不足の御家庭輕い御病人の付添姙婦産婦の御家庭

南蛮に照す程の煙突は
朝日煙突
煙突は強く太く煙突
朝日煙突
朝日商店

好評喝々
大衆酵母劑　カクレー（三十三日分）定價一圓十錢
強力驅毒劑　スピロイン（定價三圓三圓五圓十圓）
平町五丁目角
特約販賣店　山野邊藥局